



カヌー教室 マリンスポーツを体験しよう

4月26日～6月14日までの計8日間、蔵之元B&G艇庫と伊唐港でカヌー教室を実施しました。

これは、郷土の自然や集団での協調性、主体性を養い個々の資質や集団での活動能力の向上を目的に毎年4月～6月までの間、蔵之元小学校（中村勲校長・45人）と伊唐小学校（松本浩輔校長・14人）で行われています。

5月7日の蔵之元B&G艇庫では、蔵之元小学校の4年生から6年生の計26人が参加し、ライフジャケットやパドルの使用方法についての説明を講師から受けた後、カヌーとサップ、カッターを順番に操作し、マリンスポーツを体験しました。

カヌー体験では、はじめは思うように操作できなかった児童らも講師や上級生からコツを教わると次第に上達し、最後には誰が1番早く沖から戻って来られるか競争。白熱したレースを見せました。

町田結亜さん（6年）は「最初、サップのバランスをとるのが難しかったが、最後には慣れてきて立てるようになった。夏休みのB&G塾にも参加してもっと上手になりたい」と笑顔で話しました。



獅子島招魂祭 戦没者を追悼し平和を祈る

4月25日、獅子島招魂祭が七郎山招魂臺地で執り行われました。

式では、明治維新以降の国難に殉じられた御霊に対し遺族や各種団体関係者らが玉串をささげました。町遺族会の濱畑順一会長（写真左）は「戦後、町では安心して暮らせるまちづくりがなされている。これもひとえに尊い犠牲により培われたもの。豊かな郷土を築くためよりいっそう努力しなければならぬ」と慰霊の言葉を述べ、戦没者をしのびました。



花フェスタグラウンド・ゴルフ大会 満開の花で歓迎

4月26日、第14回夢追い長島花フェスタに併せて、グラウンド・ゴルフ大会が川床コミュニティ運動広場で開催され、県内外から96チーム、約500人が参加しました。

開会式では、花のまちづくり協議会の小川武男会長が「町内で満開に咲き誇るたくさんの花が皆さんを歓迎しています。競技後は、花フェスタ会場できれいな花ばなに癒されてほしい」とあいさつし、選手らははつらつとグラウンド・ゴルフを楽しみました。

